

Rotary



2024-25年度 国際ロータリーテーマ
『ロータリーのマジック』
The Magic of Rotary



2024-25 RI会長 ステファアー・アーチェック

RI 2820地区ガバナー 大 高 司 郎

Hasaki Rotary Club Weekly



弁天公園の桜

後藤会員撮影

No.2254号 2025年4月10日発行
環境月間

例会プログラム

- | | |
|-----------|------------|
| ・点 鐘 | ・幹 事 報 告 |
| ・国 歌 斉 唱 | ・委 員 会 報 告 |
| ・ロータリーソング | ・ニコニコ・財団報告 |
| ・RIテーマ唱和 | ・出 席 報 告 |
| ・ビジター紹介 | ・卓 話 |
| ・会長あいさつ | ・点 鐘 |

創 立：1978年2月23日

加 盟：1978年4月14日

例会場・事務所：神栖市商工会波崎支所

〒314-0343 茨城県神栖市土合本町5丁目9809-527

電話 0479(48)0333

例会日：毎週木曜日 12時30分～13時30分

○会 長 西 條 健 一

○会長ニレト兼副会長 安 藤 寿 博

○幹 事 遠 藤 貴 之

○副 幹 事 高 橋 佑 至

第2253(33回) 例会報告

令和7年4月3日(木)曇り
進行：藤代S A A

本日のお客様:なし

◇ 会長あいさつ西條（健）会長

4月になったのに寒い日が続いていますが皆様、体調はくずしていませんか。自分は、この前の土日、埼玉県所沢に西武対日ハムの試合を観に行きました。土曜日は、雨が降っていたのもあってとにかく寒くて震えながら観ていました。日曜日は、晴れていたのですが、やはり寒かったです。ライオンズの本拠地のベルーナドームは、気候の良いときは良いのですが、春先の寒さと夏のサウナのような暑さを我慢しなくてはならない時期は、本当に辛い野球観戦になります。今回は開幕から3連勝を観られたので寒くて大変でしたが、気分よく帰ってきました。皆様もベルーナドームにもし行くときは、飲食店はすごく良いので気候の良いときに行くのがおすすめです。



グループラインにプログラム委員長より入会見込み者への訪問をして次回の例会での報告とありましたので、皆様忙しいと思いますが、どうぞ宜しくお願い致します。

◇ 幹事報告遠藤幹事

1. 2025年米山記念奨学会オリエンテーション開催のご案内

日 時：2025年4月12日（土）10時から14時30分予定

会 場：ホテル日航つくば

締切日：2025年4月4日

2. 地区研修・協議会（DTA）

日時：2025年4月13日（日） 場所：つくば国際会議場

3. 第36回関東ブロック研修会

日時：2025年4月26日（土）・27日（日）

場所：水戸市民会館

4. 3クラブ合同例会

日時：2025年5月15日（木）

場所：ホテル古保里（鹿嶋市宮中2-1-8） TEL：0299-82-1311

登録：16時30分～17時00分（登録料5,000円/1人）

例会：17時00分～17時30分 懇親会：17時30分～19時30分

5. カルガリー国際大会 RI理事主催親善朝食会のご案内

ダウンロード期限 2025年5月10日（土）



6. 第2回 会長・幹事会

日時：2025年6月8日（日）

場所：ホテル テラスザスクエア日立 （日立市幸町1-20-3）

登録：13時00分 開会：13時30分～ 懇親会：17時00分～19時00分

7. 5クラブ親睦ゴルフコンペ

日時：2025年6月18日（水） 8時00分受付

場所：鹿島の杜カントリークラブ （鹿嶋市武井1877-1） 0299-69-0500

会費：5,000円（受付にて徴収） 申込：2025年5月30日（水）

◇ 委員会報告

○ 安藤(寿)次年度会長

R.I.会長

マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ

R.I.メッセージ よいことのために手を取りあおう

(unite for good)

(国際ロータリー行動計画)

- ・優先事項1：より大きなインパクトをもたらす
- ・優先事項2：参加者の基盤を広げる
- ・優先事項3：参加者の積極的なかかわりを促す
- ・優先事項4：適応力を高める

(地区行動指針)

時は今 ところ足元 そのことに 打ち込む命 永久の御命

- ・地区数値目標 会員数 2,000名 各クラブ純増 会員数×8%
- ・ロータリー財団寄付 年次寄付+ポリオ 1人 180ドル
- ・米山 会員1人当たり 5,000+20,000円
- ・マイロータリー 登録・活用推進 85%以上

地区行動指針

- ①. ポリオ根絶のためのプロジェクト
- ②. ウクライナ支援事業のためにICC設立参加
- ③. D.E.Iの推進
- ④. 公共イメージの向上
- ⑤. 会員維持率の向上と増強
- ⑥. ロータリーアクトクラブの活性化
- ⑦. 青少年育成事業の推進
- ⑧. RLIの積極的参加
- ⑨. メークアップの推奨
- ⑩. マイロータリーの活用推進・ロータリーの友の積極的な購読
- ⑪. クラブ優秀賞への挑戦
- ⑫. 国際大会への参加
- ⑬. ロータリー希望の風奨学金の支援継続

第8分区 ① ③ ④ ⑤ ⑦ ⑨ ⑩ ⑪ 分区行動指針



○ 高橋次年度幹事

会長、幹事、次年度委員長になられる方々が対象になります地区研修・協議会(DTA)が4/13(日)つくば国際会議場にてございます。

詳細は下記になります。

・地区研修・協議会について

○日時：4/13(日) 登録8時30分～

○場所：つくば国際会議場

○配車

①：安藤寿博、篠塚茂男、菅谷昭夫

②：山本英雅、後藤美妃代、遠藤貴之、高橋佑至

となります。

また、次年度、再来年度のクラブ目標を設定しました。新たに何かを始めるといことは含んでおりませんが、これまで通り奉仕活動を行っていただく目標となっておりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

○朝市について

5月25日(日)8時～10時で波崎第二漁港で行う予定です。

出店依頼については来週の例会でお持ちします。今回は通知を送付しただけでコミュニケーションが取りにくいとの声をいただいたので直接お渡しすることにします。また、飲食以外でもお声かけをお願いします。

子供たちへのお声かけについては、まだ始業式が始まっておりませんが、前回同様お声かけさせていただきます。

広報については、よみうりタウンニュース、茨城新聞、広報かみすへの掲載を依頼いたします。

チラシに関しては変わらず地区、町内会への回覧をお願いします。

その他、クラブで何をするか？看板設置をどうするのか？という所は別途協議させていただきます。



○ 国際奉仕委員会泉委員長

高校生の海外派遣について、サイパンRCで受入の承諾が得られれば実施したいと思います。派遣時期については10月23日から29日までの6泊7日を考えています。



◇ グローバル補助金のための一対一のサポート

ピース・ジェフリー・タレムワさん(タンザニアとウガンダの一部を含む第9214地区パストガバナー)は、海外の開発機関での勤務を通じて、20年以上にわたり補助金の運営に携わってきました。そんな彼がロータリークラブのプロジェクトを訪れた際、ある問題に気づきました。「クラブは資金を受け取るものの、最終的には自分たちが良いと思った別のことをしてしまうことが多いんです」とタレムワさん。

「結局、これは資金管理の問題に行きつきます。なぜなら、それは補助金申請書で合意された内容ではないからです」「最大の問題は、知識の不足でした」と彼は付け加えます。「多くのロータリアンは、グローバル補助金について十分に理解していないのです」

・地区財団委員長に相談

この知識不足を埋める役割を果たすのが、地区ロータリー財団委員長です。補助金の資格や手続きについて説明できるほか、今後のプロジェクトで協力できる他国の地区との関係構築、資金の調達、申請書と報告書の作成を手伝ってくれるメンターの紹介といったサポートを提供できます。クラブは、地区財団委員長と協力することで、より円滑にグローバル補助金を活用し、最終的により効果的かつ持続可能な方法で多くのコミュニティを支援できます。現在、地区財団委員長を務めるタレムワさんは、2022-23年度ガバナーとして開始した補助金プロセスの簡素化に取り組んでいます。この新しいプロセスでは、クラブをグループに分けて補助金申請、活動、研修行事を行います。研修は、新任のリーダーではなく、退任する地区財団委員長や補助金チームが行います。また、補助金サポート役員（地区で新たに設けた役職）が、すべての補助金申請についてクラブのグループを指導し、資金が計画通りに使われ、報告書が期限内に提出されるようにします。この新しいプロセスは順調に進んでいると、タレムワさんは言います。「グローバル補助金の申請が以前よりもずっと増えました。多くのクラブが、私たちのチームを招いてクラブレベルでの研修を実施しています」

タレムワさんはこう続けます。「資金調達もスムーズになりました。私たちは会員に、“これはあなたのお金です。寄付していただければ、利用可能な資金が生まれます。寄付しなければ資金も生まれません”

・審査委員会の設置

ネパールとブータンの第3292地区は、別の問題に対処するために補助金のプロセスを見直しました。多くのクラブ会員が、グローバル補助金プロジェクトに関する重要な情報を欠いていたのです。ネパール出身で元地区財団委員長のM.K. ジャーさんは、ネパールとインドの2つのロータリークラブの会長が会議で出会い、グローバル補助金を協同提唱することを決めたある事例を思い出します。この補助金は承認されましたが、その後、ネパール側のロータリアンが単独で物事を進めてしまい、この補助金についてクラブのほかの会員にまったく知らされていなかったのです。こうした問題を防ぐため、地区は財団委員長を含む「審査委員会」を設け、すべての補助金申請を審査することにしました。審査を受けるには、クラブは地域社会調査を完了し、承認フォームと地区財団活動資金申請フォームに記入する必要があります。プロジェクトはクラブの奉仕プロジェクト委員会が選定し、クラブのロータリー財団委員会と理事会の両方から承認を得なければなりません。クラブはその後、プロジェクトについて全会員と話し合うための協議会を開く必要があります。地区の審査委員会は、この協議会の議事録を確認し、地域社会調査のデータをチェックします。すべてに問題がなければ、地区はクラブの補助金申請と報告のプロセスをサポートします。「これにより、補助金やプロジェクトの状況を各会員が把握できます」と、ジャーさん。「地域でどのような活動が行われているかを会員が知っていれば、報告が容易になるだけでなく、多くの問題を未然に防げます」

・その他のリソース

補助金申請や資金調達、地区補助金資金の管理など、地区ロータリー財団委員長には多くの仕事が多くあります。国際ロータリーは、オンラインコースやダウンロード可能なガイドなど、地区ロータリー財団委員長が補助金申請プロセスを理解し、情報を的確に伝えられるようにするための豊富なリソースを用意しています。地区財団委員長は、クラブと協力してよりインパクトの大きいプロジェクトを生み出すために、これらのリソースを役立てることができます。RIの地域別補助金担当職員も、補助金受領資格に関するアドバイスやよくある問題の解決策、成功のためのヒントを提供するなど、補助金プロセスをお手伝いできます。プロジェクト計画の初期段階でクラブが地域別補助金担当職員に連絡を取ることが強く奨励されています。・・・ロータリークラブHPより

◇ 出席報告 後藤出席委員長

項目 例会	会員総数 (名誉会員を除く)	出席計算に 用いた会員数	出席または メイクアップ会員数		出席率(%)
第1例会	16会員	16会員	出席: 13	メイク: 2	93.75%
第2例会	16会員	16会員	出席:	メイク:	
第3例会	16会員	16会員	出席:	メイク:	
第4例会	16会員	16会員	出席:	メイク:	
4月度平均					

4月度出席表 出席:○ 欠席:／ M+数字:メイクアップ回数 出席免除:免

会員名	3日	10日	17日	24日	出席数	M数	会員名	3日	10日	17日	24日	出席数	M数
安藤 源浩	○						高橋 佑至	○					
安藤 信一	／						藤代 広樹	○					
安藤 寿博	○M2						山本 英雅	○					
井口 球太	○												
泉 純一郎	○												
遠藤 貴之	○												
金子 大作	○												
後藤美紀代	○												
才賀 秀樹	○												
西條 健一	○												
西條 昌良	／												
篠塚 茂男	○												
菅谷 昭夫	○												

メイクアップ 会長エレクトとセミナー (ホテル日航つくば) 安藤(寿) 会員

◇ ニコニコBOX報告 才賀親睦委員長

欠席を詫びて 各2,000

安藤源浩、山本英雅、遠藤貴之、才賀秀樹、安藤寿博、藤代広樹

井口 球太 4月も宜しくお願いします ¥2,000

ニコニコBOX 14,000円
 コインBOX 1,090円
 ビジター (0件) 0円
 合 計 15,090円

ニコニコBOX	
1週	14,000円
2週	円
3週	円
4週	円
月計	14,000円
累計	286,000円

コインBOX	
1週	10,90円
2週	円
3週	円
4週	円
月計	1,090円
累計	60,434円

4月の予定